



# ヒューライツ・シネマ

※ヒューライツとは、ヒューマンライツ（人権）の事です。



隣保館では、第4日曜日に入権映画を上映しています。

上映日時：10月23日(日)①10:00～②11:00～（本編55分）  
上映場所：隣保館・集会室（2階）

## 『同じ空の下』

PART1

～15人からのメッセージ～



人権に関わる問題に直面する当事者の生の声をより多くの人に届けることで、当事者の立場や視点に気づき、正しい理解につなげること、また、人権問題を身近な課題として考えられるようにすることを目的に、平成30年に大分県人権啓発冊子当事者インタビュー集「同じ空の下～15人からのメッセージ～」を作成しました。

冊子に協力いただいた方々のインタビューの様子を映像化しています。

顔と実名の公表については、身近に当事者の方がいるという現実を伝えるために、ご協力をいただいたものです。

PART1 の内容

1. L G B T
2. 身体障がい者
3. ハンセン病回復者

**2022年度ヒューライツ・シネマ上映予定表**

4月24日	インターネットと人権	ネットの人权	インターネット上の人権やプライバシーの侵害つながる行為は後を絶たず、近年特にネットいじめや子どもたちをターゲットとした犯罪が大きな社会問題となっています。	40分
5月22日 教室	Voice!!! (ボイス) 人権の 人権全般	休日の学校で開かれる「人権の教室」招待状で招かれた3人の中学生・高校生が「声」を手掛かりに、3つの人権のテーマについて学んでいきます。		38分
6月26日 門	映像で学ぶジョンソンダーハー入	男女共同	男らしさ、女らしさといった考え方は人の無意識に存在します。そうした考え方はしばしばステレオタイプ化し、多くの弊害をもたらします。様々な事例から身近なところに潜む性別役割規範について考えます。	40分
7月24日	大地の母 きくゑ	同和問題	被差別部落に生まれたきくゑは、差別と闘いながら大正・昭和・平成と生き抜いてきた。うどん作りをとおして今でも地域社会に貢献するきくゑの活動を描いた心温まるドキュメンタリードラマ。	32分
8月28日	あなたがあなたらしく生きるために	LGBT	性・セクシュアリティはとても多様です。しかし、それをしっかりと理解している人はごく僅かでしょう。そのため、性的マイノリティの多くが生きづらさを感じています。	30分
9月25日	～あなたの言葉で～ サーーマット	多文化共生	異なる文化の人たちを、共に未来をつくる新しい存在として尊重し、互いに高め合っていく。そんな多文化共生社会の実現をめざす人権啓発ドラマです。	36分
10月23日	同じ空の下～パート1～	人権全般	大分県人権啓発冊子当事者インタビュー集「同じ空の下」の中から、LGBT・身体障がい者・ハンセン病回復者のテーマについてインタビューしたものを作りました。	55分
11月27日	ずっと助けてと叫んでた	子どもの人権 女性の虐待	虐待サバイバーほしおか十色さんの半生を辿りながら専門家がその行動と紐解いていきます。被害当事者の苦しみを知り、支援の在り方を探るドキュメンタリーです。	63分
12月25日	カンパニュラの夢	高齢者の人権	8050問題は誰にでも起こりうることと認識し、地域の人々がひきこもりなどの悩みを共有し偏見をなくすとともに、互いに助け合うことで地域共生社会の実現をめざす人権啓発ドラマです。	36分
1月22日	一人になる医師小笠原登とハンセン病強制隔離政策	ハンセン病	「ハンセン病は不治の病ではないし、遺伝でも、強烈な伝染病でもない、隔離は必要ない」と言い続けてきた一人の医師小笠原登。信じる道を進んだ背景や、人との出会いを描いたのがこの作品です。	99分
2月26日	同じ空の下～パート2～	人権全般	大分県人権啓発冊子当事者インタビュー集「同じ空の下」の中から、部落差別問題・発達障がい・性犯罪被害者のテーマについてインタビューしたものを作りました。	55分
3月26日	同じ空の下～パート3～	人権全般	大分県人権啓発冊子当事者インタビュー集「同じ空の下」の中から、部落差別問題・LGBT・外国人の問題のテーマについてインタビューしたものを作りました。	55分